

全国高校総体  
中国地方  
第4日

# 野辺西 初陣飾れず

## 全国の壁 高さ思い知る

サッカー

▽男子2回戦  
（福島県・ウイレツジほか）



全国の壁の高さを感じ知らされた一戦だった。サッカー男子の野辺地西は序盤から強豪・大津（熊本）のペースに支配され、シュート数がわずかに1本にとどまり、初陣を勝利で飾ることができなかった。主将のFW藤田は「全国はとてもレベルが高い。自分たちはまだまだだと思った」と潔

く敗北を認めた。

野辺地西は試合開始から高いボール保持力、奪取力を見せつけた相手に苦しめられ、前半10分にセットプレーから失点。その後も防戦が続き、好機をつかめないままさらに2点を献上した。

それでも後半は、三上監督の「腰を引くな。もっと相手に寄せて」との指示を徹底して無失点でしのいだ。サイドを生かした攻撃も展開。しかし最後まで大津の堅守に阻まれ続けた。

三上監督は「大津はあらゆる面で質が高い。（うちも）そこを目指し、全国高校選手権出場に向けて頑張る」、MF阿部は「全国で通用するように、この経験を刺激につなげたい」と前を見据えた。

（長内健）

【サッカー男子2回戦・野辺地西―大津】後半、野辺地西の木村（左から2人目）がヘディングシュートを放つ。ウイレツジ